住宅改修が必要な理由書 (P1)

<基本情報>

_																
	被保険者番号		年齢	歳	生年月日	明·大·昭	年	月	日	性別	男·女		現地確認日	平成	年	月
利 月 有	被保険者		要介護認定		要支援	要介護					作成	所属事業所				
	古 氏名		女月皮心足	1 • 2	经边	過的 · 1	• 2 •	з •	4 •	5	者					
	住所	墨田区											氏名			

	現地確認日	平成	年	月	日	作成日	平成	年	月	日
作 成 者	所属事業所					資格				
	氏名					連絡先				

<総合的状況>

	福祉用具の利用状況と		
	住宅改修後の想定	改修前	改修後
利用者の身体状況	●車いす		
利用者の身体仏が	●特殊寝台		
	●床ずれ防止用具		
	●体位変換器		
	●手すり		
	●スロープ		
介護状況	●歩行器		
月 最 八 八	●歩行補助つえ		
	●認知症老人徘徊感知機器		
	●移動用リフト		
	●腰掛便座		
	●特殊尿器		
	●入浴補助用具		
	●簡易浴槽		
	●その他		1
住宅改修により、利 用者等は日常生活			
をどう変えたいか	•		_
	•	_	_
	•		_
			1

<P1の「総合的状況」を踏まえて、①を改善しようとしている生活動作②具体的な困難な状況③改修目的と改修の方針④改修項目を具体的に記入してください。>

活動	 改善をしようとしている生活動作 	⇒ ② ①の具体的な困難な状況(…なので …で困っている)を記入してください	3	効果をチェックした上で、改修の方針 が改善できる)を記入してください	⇒ ④ 改修項目(改修箇所)	
	□トイレまでの移動		□できなかった事をできるようにする		口手すりの取付け	
排泄	ロトイレ出入口の出入		□転倒等の防止、安全の確保			,
	(扉の開閉を含む)		□動作の容易性の確保			,
	□便器からの立ち座り(移乗を含む)		□利用者の精神的負担や			,
	□衣服の着脱		不安の軽減			,
	□排泄時の姿勢保持		口介護者の負担の軽減			,
	□後始末		口その他()		(,
	□その他())
	□浴室までの移動		口できなかった事をできるようにする			,
	□衣服の着脱		□転倒等の防止、安全の確保			,
	口浴室出入口の出入		□動作の容易性の確保			,
	(扉の開閉を含む)		□利用者の精神的負担や		□段差の解消	
入	□浴室内での移動(立ち座りを含む)		不安の軽減)
浴	□洗い場での姿勢保持		口介護者の負担の軽減			,
	(洗体・洗髪を含む)		口その他()		()
	□浴槽の出入(立ち座りを含む)					,
	□浴槽内での姿勢保持)
	□その他()				,	,
	□出入口までの屋内移動		口できなかった事をできるようにする		口引き戸等への扉の取替え	
	口上がりかまちの昇降		□転倒等の防止、安全の確保		()
	□車いす等、装具の着脱		□動作の容易性の確保		,	,
	□履物の着脱		口利用者の精神的負担や		()
出	口出入口の出入		不安の軽減		`	,
	(扉の開閉を含む)		口介護者の負担の軽減		□便器の取替え	
	□出入口から敷地外までの屋外移動		口その他()		()
	□その他()					
			口できなかった事をできるようにする		()
			□転倒等の防止、安全の確保			
			□動作の容易性の確保		口滑り防止等のための床材の変更	
ァ			□利用者の精神的負担や		()
その			不安の軽減			
他			口介護者の負担の軽減		()
の活動			口その他()			
動					口その他	
					()
					()